

科目名	ケーススタディ 非営利組織の戦略的管理会計
担当者	小林麻理
配当学期	秋学期
単位	2単位
授業概要	本講義では、管理会計システムの意義を確認し、いかなるアプローチと手法が存在するかを検討する。これを基礎として、計画及びコントロールシステムとして、予算管理、戦略計画、業績評価の各テーマのコンセプトを明らかにし、それぞれのテーマについて、さまざまな個別の非営利組織においていかに導入、実践がされているかについてまず欧米のケーススタディ教材を用い、日本の同様の組織における比較検討、インプリケーションを考察する。日本において、現在注目されさまざまな組織で実践されている管理会計システムとして、活動基準原価計算、バランスト・スコアカードがあるが、これらについて日本の事例と海外の事例を比較検討する。
授業の到達目標	戦略的管理会計のツールが非営利組織において有効に機能する要因、機能しない阻害要因を分析する能力を養う。
授業計画	<p>第1回 管理会計システムの意義</p> <p>第2回 意思決定に焦点を当てた管理会計システム</p> <p>第3回 計画設定とコントロールのための管理会計システム</p> <p>第4回 予算管理システムに関するケーススタディ(1)</p> <p>第5回 予算管理システムに関するケーススタディ(2)－資産管理－</p> <p>第6回 予算管理システムに関するケーススタディ(3)－資産管理－</p> <p>第7回 活動基準原価経営に関するケーススタディ(1)</p> <p>第8回 活動基準原価経営に関するケーススタディ(2)</p> <p>第9回 活動基準原価経営に関するケーススタディ(3)</p> <p>第10回 バランスト・スコアカードに関するケーススタディ(1)</p> <p>第11回 バランスト・スコアカードに関するケーススタディ(2)</p> <p>第12回 バランスト・スコアカードに関するケーススタディ(3)</p> <p>第13回 管理会計システムの構築による政府会計の改革(事例研究1)</p> <p>第14回 管理会計システムの構築による政府会計の改革(事例研究2)</p> <p>第15回 総括</p>
教科書	特に指定しない。毎回資料を配布する。
参考文献	授業において適宜紹介する

成績評価方法	評価基準	
試験 %		
レポート %		
平常点評価 40%	授業で取り上げた論点に関する発言の積極性と授業理解促進への寄与度、出席は原則3分の2を下回らないこと。	
その他 60%	<p>授業におけるプレゼンテーションの内容（問題設定の適切性、問題意識、アプローチ、論点整理）及びプレゼンテーションに対する質疑応答。</p> <p>本授業では、授業の後半に授業で取り上げたテーマについて自由に発表者が問題設定を行うプレゼンテーションを課しています。発表時間は25分から30分、質疑15分から20分を予定しています。</p>	
関連 URL		
備考	授業について要望、質問等は積極的に、 <a href="mailto:mariky@waseda.jp">mariky@waseda.jp</a> にコンタクトすること。	